

競 技 注 意 事 項

1. この競技会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則により行う。
2. アスリートビブスは主催者が割り振った番号を各自が用意し使用する。胸と背中にしっかりつけること。
但し、跳躍競技出場者は胸又は背中どちらか一方でよい。
800m出場者は右腰（やや後方）に自分のレーンの腰ビブスをつけること。
（主催者が用意、ロビーで配布 — 回収なし — 安全ピンは各自用意）
*腰ビブスについては、なるべくチームでまとめて受け取りに来てください。
3. 招集は現地（トラック競技はスタート地点、フィールド競技は競技場所、やり投げ及び円盤投は投擲場）に行う。
*走幅跳は、A・Bの2ピットで実施。走高跳はBゾーンで実施。

招集完了時刻は次のとおりとする。
トラック競技 競技開始10分前 フィールド競技 競技開始30分前
但し、プログラムで組により招集時刻を分散化してある種目については、時間差を設けるので注意すること。
（組のグループの最初の競技開始時刻の10分前）
4. リレーオーダー用紙は選手受付で配布する。競技開始2時間前までに、受付に提出すること。
5. 砲丸投、円盤投の投擲物は、それぞれ中学用、高校用、一般用に分けて行う。
6. フィールド競技は、試技を3回とする。トップ8は実施しない。
7. 投擲物は競技場備え付けのものを使用する。検定は行わない。
8. シューズについてはワールドアスレティックスWA規則TR5に則ったものを使用すること。
靴底の厚さについては、トラック種目・フィールド種目ともに20mm以下である。
9. 参加の団体は補助員の協力をお願いします。担当の役員の指示に従って下さい。
10. 競技場のグラウンドレベルには選手と競技役員以外は立ち入り禁止です。応援はスタンドで、お願いします。
11. その他 ゴミは各自持ち帰ってください。収集は行いません。